



布マットの施工とメンテナンス

■別注サイズの確認

- 別注マットには、採寸の基本は縦（奥行）×横（間口）で指定をお願いします。
- 設置時の目的によってフチ付き、フチ無しの指定をお願いします。また開き戸の場合、扉にマットが当たらないか確認して下さい。
- マットのタイプごとに最大製作寸法があります。担当セールスにご相談下さい。

■変形形状の対応

- エレベーター等に敷込む場合、設置場所の形状に合わせての製作が可能です。多少の変形の場合でも図面をいただければ製作可能ですが、型紙を取っていただければより正確に製作が可能になります。マットの寸法は枠内寸法より4~5mm小さく仕上がります。
- マットのタイプによっては形状の関係上指定いただいたサイズの近似値で製作させていただく場合や、フチ付が対応できない場合があります。担当セールスにご相談下さい。

■設置時のお願い

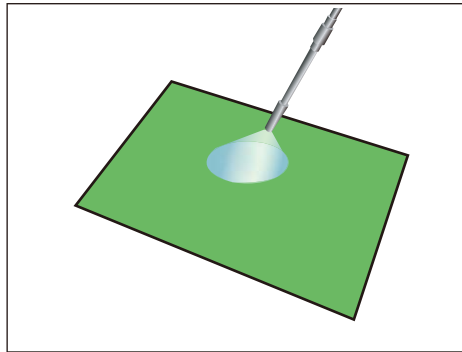
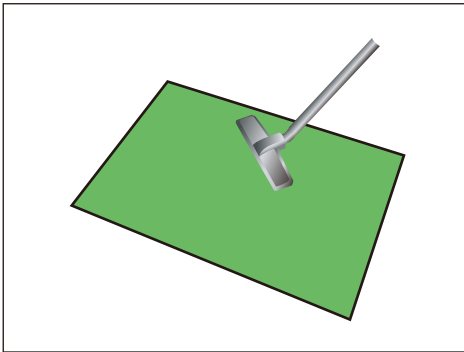
- 樹脂製品の為、直射日光や輻射熱等で高温になる場所での設置に関しては、ご注意ください。
- この製品を傾斜部に設置しないでください。
- この製品を設置する場合は、設置面にゴミや凹凸がないようにしてください。
- 樹脂製品の為、温度変化により伸縮を繰り返し最終的に縮む傾向となります。また設置面が商品の融点を超える場合、融け、波打ちが生じる場合がありますのでご注意ください。

■お手入れの仕方

- 日常のお手入れは、掃除機等でバキューム清掃をしてください。
- 汚れがひどい時は、水又は薄めた中性洗剤で洗ってください。
- 洗剤が残らないように洗い流してください。滑って転倒などの原因になります。
- シンナー等の揮発性の高い溶剤がかかると樹脂破壊が起こり、変形の原因となりますのでご注意ください。
- 廃棄の場合は産業廃棄物扱いになります。

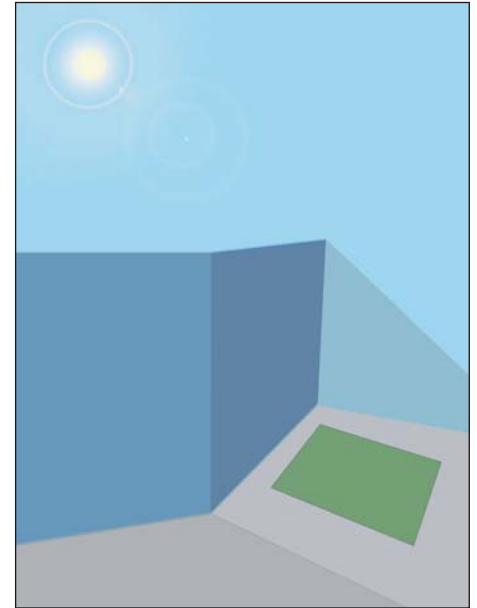
※マットの掃除をする場合は周りに迷惑がかからない場所でおこなってください。

※マットのタイプや形状によってメンテナンスの方法が異なる場合があります。製品出荷時に同梱されている取扱説明書も合わせてご参照ください。



- 日頃のお手入れは掃除機で表面の砂埃を除去してください。その他裏返したり、たたいたりしてゴミを取り除いてください。

- 定期的なお手入れや汚れがひどい場合は水で洗浄して下さい。汚れの程度により中性洗剤やデッキブラシ等を使用して洗浄して下さい。



- 洗浄後は日陰で平置きし、陰干しをして下さい。乾燥したらマットを元の場所に戻しご使用下さい。